



掃部山公園・井伊直弼銅像

特別展

掃部山銅像建立 110 年

井伊直弼と横浜

2020 2.8(土) - 3.22(日)

3月20日(金・春分の日)は無料観覧日です。

※会期中展示替を行います。



神奈川県立歴史博物館

Kanagawa Prefectural Museum of Cultural History

【観覧時間】午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日(2月24日は開館)

【観覧料】一般900円(800円) 20歳未満・学生600円(500円) 65歳以上200円(150円) 高校生100円

※中学生以下・障害者手帳をお持ちの方は無料、()は20名以上の団体料金

※神奈川県立美術館・博物館観覧券の半券提出による割引制度あり

【交通】みなとみらい線「馬車道駅」5番出口から徒歩1分 市営地下鉄「関内駅」9番出口から徒歩5分

JR「桜木町駅」「関内駅」からいずれも徒歩8分 〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60 TEL:045-201-0926 FAX:045-201-7364

<http://ch.kanagawa-museum.jp/>
twitter @kanagawa_museum

【主催】神奈川県立歴史博物館 【特別協力】井伊直弼学問所埋木舎、専修大学、彦根城博物館、横浜能楽堂

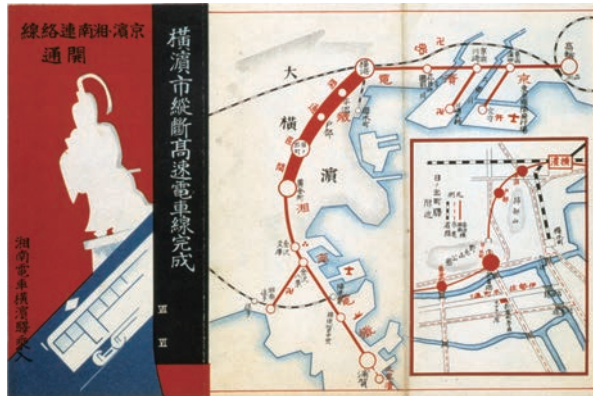
【後援】彦根市、彦根市教育委員会、横浜市教育委員会、横浜西区役所、神奈川新聞社、朝日新聞横浜総局、毎日新聞横浜支局、読売新聞横浜支局、産経新聞横浜総局

東京新聞横浜支局、日本経済新聞横浜支局、共同通信横浜支局、時事通信横浜総局、NHK横浜放送局、tvk(テレビ神奈川)、ラジオ日本、FM33.3(エフエム横浜)、J:COM

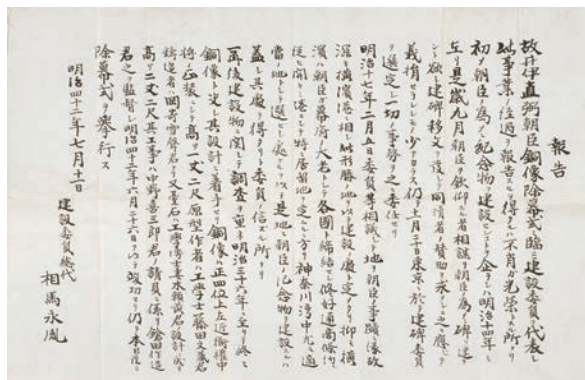


かもんやま
横浜市西区掃部山公園には、幕末の老で日米修好通商条約を締結し横浜開港を導いた井伊直弼の銅像が建っています。像が建立されたのは横浜開港50年を迎えた明治42(1909)年。建立には旧彦根藩士で横浜正金銀行頭取を務めた相馬永胤が深く関与し、像の台座は横浜正金銀行本店本館(現神奈川県立歴史博物館)を設計した妻木頼黄が手がけました。

2019年は、井伊直弼銅像建立から110年目の年にあたります。文化人としても事蹟を残した井伊直弼の人となりや、銅像建立の経緯や建立事業にかかわった人々の動向と思い、近代日本の中で揺れ動く直弼の評価、そして、その後の横浜で銅像が人々にどのように受け入れられていたのか。地域に残る資料に注目し、井伊直弼が開港の地横浜でどのように記憶されてきたのかを考えます。



①



②

- 1章 銅像建立
- 2章 文化人井伊直弼の(発見)
- 3章 語り継ぐ人々
- 4章 横浜が記憶する直弼

- ◎京浜・湘南連絡線開通パンフレット 神奈川県立歴史博物館
- ⑥井伊直弼銅像除幕式報告 専修大学(相馬家文書)
- ⑦炭組様之下書 井伊直弼筆 埋木舎大久保忠直氏(彦根藩大久保家文書)
- ⑧井伊直弼銅像 藤田文蔵作 豪徳寺 世田谷区指定文化財
- ⑨「茶事心おほへ」のうち 大久保宗保筆 埋木舎大久保忠直氏(彦根藩大久保家文書)



③

特別展
掃部山銅像建立110年

井伊直弼と横浜



④

【関連行事】

◎記念講演会(事前申込制、申込多数の場合は抽選)

- ①井伊直弼と能・狂言 2月16日(日) 中村 雅之 氏(横浜能楽堂芸術監督・明治大学大学院兼任講師)
- ②井伊直弼の近代 3月1日(日) 井伊直弼 氏(彦根井伊家18代当主)
- <①②共通>時間:14時~16時/会場:当館講堂/定員:70名/受講料:無料(ただし、当日の特別展観覧券が必要)
- 申込締切:①1月22日(水) ②2月5日(水)(必着)

◎県博セミナー(全4回) 井伊直弼と横浜(事前申込制、申込多数の場合は抽選)※各開催日の受講後に無料で特別展をご覧いただけます。

- 2月15日 茶人井伊直弼の(発見) 小井川 理(当館主任学芸員)
- 2月22日 近代における旧彦根藩士たちの社会的動向-相馬永胤を中心に- 瀬戸口 龍一 氏(専修大学大文学部学芸員)
- 3月7日 妻木頼黄と直弼銅像台座 丹治 雄一(当館企画普及課長・学芸員)
- 3月14日 横浜が記憶する直弼 武田 周一郎(当館学芸員)
- いずれも土曜日 14時~16時/会場:当館講堂/定員:各回70名(1回ごとのお申込みも受け付けますが、連続講座のため、全4回お申込みの方を優先します。)/受講料:各回1,000円/申込締切:1月22日(水)(必着)

◎子ども向け体験教室 直弼かたるに挑戦! 2月23日(日) 13時30分~15時30分(事前申込制、申込多数の場合は抽選)

「直弼かたる」で井伊直弼を知りましょう! 解説をまじえてかるたを楽しみ、展示会を見学します。/会場:当館1階会議室/対象:小学生以上 定員:20名/参加費:無料(ただし、高校生以上の参加者は当日の特別展観覧券が必要)/申込締切:1月29日(水)(必着)

◎現地見学会(事前申込制、申込多数の場合は抽選)

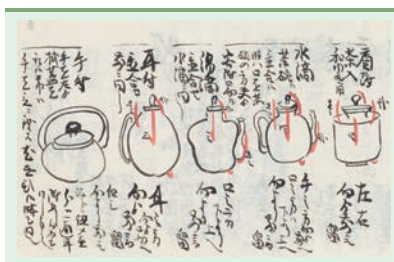
- ①直弼敬慕の地を巡る-世田谷豪徳寺・狛江伊豆美神社- 3月3日(火) 10時~15時
井伊家の菩提寺で直弼の墓がある世田谷豪徳寺、狛江市伊豆美神社の直弼敬慕碑を訪ねる、1日コースです。
会場:豪徳寺(東京都世田谷区豪徳寺)~伊豆美神社(東京都狛江市中和泉)/定員:25名/参加費:無料/申込締切:2月5日(水)(必着)
- ②妻木頼黄の設計を見る-横浜正金銀行本店本館・掃部山井伊直弼銅像台座- 3月13日(金) 13時30分~16時
近代建築の巨匠・妻木頼黄が設計した横浜正金銀行本店本館と掃部山公園井伊直弼銅像台座。直弼と横浜を繋ぐ建築をめぐる半日コースです。
会場:当館~掃部山公園(横浜市西区紅葉ヶ丘)/定員:25名/参加費:無料(ただし、当日の特別展観覧券が必要)/申込締切:2月19日(水)(必着)

◎学芸員による展示解説(申込不要)

- 2月9日・23日・3月8日・15日 13時30分開演
- 2月16日・3月1日 10時開始、いずれも日曜日

特別茶席

直弼の茶道を知る-一直弼流茶道・撰草庵流 前田滴水社による茶席-(事前申込制、申込多数の場合は抽選)



井伊直弼から相伝を与えられ「宗泉」の茶名を授かった彦根藩士奥野藤兵衛を祖とする撰草庵流。横浜で直弼茶道を伝える前田滴水氏の解説付きで楽しむ立礼式の薄茶席です。

- 3月7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)
- ①10時~、②11時~、③14時~、④15時~ 各回40分程度
- 会場:当館1階会議室/定員:各回20名/茶席料:700円(当日の特別展観覧券を別途お買い求めの上ご参加ください)
- 申込締切:2月17日(月)(必着)
- ※参加希望の日の日時を明記してお申し込みください。

⑤

申込方法:「往復はがき」に郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・行事名を明記のうえ、当館へお送り下さい。または、ホームページの「催し物案内」からお申し込みください。▶1通で複数名(最大4名まで)申し込まれる場合は全員分の氏名を明記してください。▶1通で複数の催し物の申込はできません。催し物ごとにお申し込みください。▶「井伊直弼の作った能と狂言」は右記の横浜能楽堂にお問い合わせください。
※令和元年10月1日からの消費税改定に伴い郵便料金が変更となりました。126円の「往復はがき」か、124円の「往復はがき」往信と返信にそれぞれ1円切手を貼り足して、お申し込みください。

宛先:神奈川県立歴史博物館 企画普及課
〒231-0006 横浜市中区南仲通5-60 <http://chkanagawa-museum.jp/>

次回特別展のお知らせ

明治錦絵×大正新版画
—世界が愛した近代の木版画—
2020年4月25日(土)→6月21日(日)

本展ではスマートフォンアプリによる展示解説も実施します。

横浜能楽堂・神奈川県立歴史博物館提携企画公演

「井伊直弼の作った能と狂言」

横浜能楽堂では特別展との提携企画として井伊直弼作の能・狂言が公演されます。

日時:2月29日(土) 14時開演
演目:狂言「鬼ヶ宿」(大蔵流) 茂山千五郎
能「筑摩江」(喜多流) 出雲康雅

問い合わせ先:横浜能楽堂
電話:045-263-3055
公演の詳細、チケット購入方法等は横浜能楽堂ホームページをご確認ください。 <http://ynt.yafjp.org/>



みなとみらい線
「馬車道駅」5番出口から徒歩1分
市営地下鉄「関内駅」から徒歩5分
JR「桜木町駅」「関内駅」から徒歩8分